# 令和元年度 江東区都市計画マスタープラン 基本方針

# 第1章 改定の考え方

都市計画マスタープランの位置付けと役割などについて提示する。

1.改定の背景

2. 位置付けと役割

3. 目標年次

4. 地域·地区区分

# 第2章 まちづくりの現況と課題

社会的変化、上位計画・関連計画、アンケート調査、現況の客観的データに基づき、まちづくりの現況 と課題を示す。

1. 人口動態

2. 土地利用

3. 道路·交通

4 住環境·健康

5. 水辺と緑

6. 景観·観光·交流 7. 環境

8. 安全·安心

## 第3章 まちづくりの将来像

江東区基本構想と将来都市像を考える視点をふまえ、将来都市像を提示する。

- 1. 江東区基本構想における目指すべき江東区の姿
- 2. 将来都市像

#### ○目指すべき江東区のまちの姿

- 1. 災害や環境変化等に対する回復力の高い持続可能なまち
- 2. 多様な人が住みやすく、健康に生き生きと暮らせるまち
- 3. 水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち
- 4. 交流・活動によるにぎわいが絶えず、成長し続けるまち
- 5. 区民の力で新たな価値を創造し、未来に発信するまち

# ○将来都市像

持続的に

発展する

共牛都市

# 第4章 将来都市構造

区民の生活と活動を支える都市基盤及び都市機能の充実を計画的かつ的確に誘導するため、目指 すべき都市空間を形成する骨格を、将来都市構造として概念的に示す。

#### ○拠点

#### ○都市軸

#### ○その他の軸

·都市核

·東西都市軸

・水彩軸

·広域核

·南北都市軸

・湾岸軸

·交流拠点·新駅拠点

•地域核

・公共交通ネットワーク

#### ○ゾーン

- ・深川地域:歴史と文化、多様な都市機能が調和する複合市街地
- ・城東地域:良好な住環境の誘導を推進する複合市街地
- ・南部地域:高度な都市機能を集積し、新たな価値を創造する複合市街地

土地利用転換の誘導による快適でにぎわいのある複合市街地

産業・物流機能、スポーツ・レクリエーションが調和する市街地

### 第5章 部門別まちづくり方針

令和元年12月11日 都市整備部都市計画課

7つの部門別にまちづくり方針や取組方針を提示する。

- 1 十地利用 持続的に成長する多世代で多機能な複合都市
- 2. 道路·交通 地域間を連携し快適に移動できるネットワーク都市
- 3 住環境·健康 多様な暮らしを育む定住健康都市
- 4. 水辺と緑 水辺と緑に彩られ交流と活動を生み出す快適な都市
- 5. 景観·観光·交流 伝統文化と自然が織りなす美しい国際観光都市
- 6 環境 先端技術の導入や環境に配慮した生活による持続可能な都市
- 7. 安全·安心 緊急時にも適時的確に対応する回復力の高い都市

# 令和2年度 江東区都市計画マスタープラン 素案

# 第6章 地区別まちづくり方針

将来都市構造等に基づく地区区分を検討し、地区 別まちづくり方針を提示する。

#### ●地区別ワークショップ

地区別まちづくり方針の策定にあたり、地域住民との ワークショップを通じて、現況と課題、地区のまちづくり の方向性、地区のまちづくりの目標、地区の整備方 針等についての意見を聞く場を設ける。

# 第7章 持続したまちづくりに向けて

都市計画マスタープランに基づく持続したまちづくりに 向けて、区民や、国・都・隣接区、大学等との連携強 化や、施策の実効性を高める実現方針を示す。